

関西大学

東西学術研究所紀要

48

耳鳥齋の版本挿絵における作風展開	中谷伸生 (1)
水戸藩の儒教喪祭儀礼文献について	吾妻重二 (31)
朝鮮王朝前期における『律呂新書』研究 —『朝鮮王朝実録』を中心として—	榎木亨 (53)
突厥有力者と李世民 —唐太宗期の突厥羈縻支配について—	齊藤茂雄 (77)
関西大学図書館蔵生田本『和漢朗詠集』上巻の本文	恵阪友紀子 (101)

The <i>Flâneur</i> in Shanghai: Moviegoing and Spectatorship in the Late Qing and Early Republican Era	菅原慶乃 (1)
『海外奇談』の語句の来歴と翻訳者	奥村佳代子 (29)
清代帆船による東アジア・東南アジア海域への人的移動と物流	松浦章 (43)
明代江南における伽藍神	二階堂善弘 (59)
變文資料再整理 —「舜子變」	玄幸子 (69)
『キタープ・パフリエ』に見えるシリア海岸	新谷英治 (89)
ドイツ語のなかの杜甫 —堀辰雄の「杜甫訳詩」とのかかわりを中心に—	長谷部剛 (109)
ロンドン大英図書館所蔵の写本 Harley 913に収録された中英語詩 <i>Lollai</i> とそのラテン語版の関係についての一考察	和田葉子 (127)
Strategies of Translation in the Old English Versions (Prose and Metrical) of the Psalms in the Paris Psalter (Paris, Bibliothèque nationale de France, Fonds latin, 8824) ...	Patrick P. O'Neill (137)
近代日中における翻訳事業と思想受容 —「自由」を実例として ...	王暁雨 (173)
鄧輝燾とベトナムにおける「二十四孝原編」	佐藤トウイウエン (187)
安達清風の学術交流と開拓事業 —泊園塾・昌平塾出身者の実践的軌跡—	横山俊一郎 (213)
マスケドにおける現在のズィール (綿製敷物) の使用状況 —イラン・ヤズド州メイボドおよび近郊の事例から—	吉田雄介 (229)
中村敬宇の儒學観、宗教観及其西洋學問探索	徐興慶 (249)
1940年代上海における探偵小説について	池田智恵 (263)
近代仏教の東西交渉： テイモシー・リチャードの仏書翻訳と仏教理解	孫知慧 (281)
『華語拼字妙法』の学習体系と習得語彙	氷野善寛 (307)
満洲史と東北史のあいだ—稲葉岩吉と金毓敏の交流より—	毛利英介 (343)
イランにおけるフレグ=ウルス遺跡調査報告	森部豊 (365)
〔研究ノート〕青木繁の評価をめぐって	高橋沙希 (389)
特別寄稿 龜茲劉平國刻石の發現與近代新疆	朱玉麒 (407)
東西学術研究所 平成26年度 研究班一覧	(423)

平成二十七年四月

関西大学東西学術研究所

東西学術研究所紀要

第四十八輯

(二〇一五年四月)

関西大学東西学術研究所

BULLETIN OF THE INSTITUTE OF ORIENTAL AND OCCIDENTAL STUDIES, KANSAI UNIVERSITY

No. 48

APRIL 2015

CONTENTS

Development of Style in the Book Illustrations of Nichosai	NAKATANI Nobuo (1)
Funeral and Ancestral Rituals of Confucianism in pre-modern Mito-han (Japan) ...	AZUMA Juji (31)
A Study of Ritsuryo Shinsho in the Early Period of the Joseon Dynasty, with Special Focus on The Annals of the Joseon Dynasty	KAYAKI Toru (53)
The Türk Leaders and Li Shimin: The Loose-rein Control of Türks during the Taizong Period of Tang	SAITO Shigeo (77)
FUJIWARA Kinto's "Wakanroueisyu" in the Ikuta Family Collection, Kansai University Library: Introduction and Modern Japanese Transliteration.	ESAKA Yukiko (101)
The <i>Flâneur</i> in Shanghai: Moviegoing and Spectatorship in the Late Qing and Early Republican Era	SUGAWARA Yoshino (1)
Derivation of Phraseology in <i>Kaigai Kidan</i> and the Identity of the Translator	OKUMURA Kayoko (29)
The Logistics of Movements of People to East and Southeast Asia Conducted by Chinese Junks during the Qing Dynasty	MATSUURA Akira (43)
Temple Guardian Gods of Jiangnan in the Ming Dynasty	NIKAIDO Yoshihiro (59)
Collation and Supplements to the Collection of the Tun-huang Pien-wen (敦煌變文) —A Critical Interpretation of Shun Tzu Pien (舜子變)	GEN Yukiko (69)
The Syrian Coast in the <i>Kitāb-i Bahriya</i>	SHINTANI Hideharu (89)
Du Fu in German—Focusing on the Connection with Hori Tatsuo's Japanese Translations of Du Fu's Poems	HASEBE Tsuyoshi (109)
A Preliminary Investigation of the Relationship between the Middle English and the Latin Versions of <i>Lollai</i> in London, British Library, MS Harley 913 ...	WADA Yoko (127)
Strategies of Translation in the Old English Versions (Prose and Metrical) of the Psalms in the Paris Psalter (Paris, Bibliothèque nationale de France, Fonds latin, 8824)	Patrick P. O'Neill (137)
Translation Enterprises and Cultural Exchanges between Modern China and Japan: the Case of "Liberty"	WANG Xiaoyu (173)
Dang Huy Tru and 「二十四孝原編」 in Vietnam	SATO Thuy Uyen (187)
Adachi Sei-hu's Academic Exchange and His Reclamation Project: the Achievements of a Graduate of Hakuen-juku and Shoheiko	YOKOYAMA Shunichiro (213)
The Current Use and Present State of the Zilus (a Traditional Cotton Rug) in Masjed (Mosque), etc.: A Report on Several Cases from Meybod and the Surrounding Areas in Yazd ostan, Iran	YOSHIDA Yusuke (229)
Nakamura Keiti's Perspectives on Confucianism and Religion, and His Exploration of Western Knowledge.....	SHYU Shing Ching (249)
Detective Story in 1940's in Shanghai	IKEDA Tomoe (263)
East-West Communication and Modern Buddhism: Timothy Richard's Translations of Buddhist Scriptures and His Understanding of Buddhism.....	SON Jihye (281)
Study of <i>Two Years' Course of Study in the Chinese Language</i>	HINO Yoshihiro (307)
Between the History of Manchuria and that of Dongbei: the Relationship between INABA Iwakichi and JIN Yufu as Observed in Jingwushi - Riji	MORI Eisuke (343)
A Report on Relics of the Ilkhanate in Iran	MORIBE Yutaka (365)
Evaluation of Aoki Shigeru	TAKAHASHI Saki (389)
<i>Special Contribution</i> Discovery of Liu Pingguo Inscription in Kuča and Modern Xinjiang	ZHU Yuqi (407)
Summaries of the Research, 2014	(423)

EDITED BY

THE INSTITUTE OF ORIENTAL AND OCCIDENTAL STUDIES
KANSAI UNIVERSITY, OSAKA

今号から『東西学術研究所紀要』では査読制度（レフリー制度）を導入することとなった。非力な編集委員長を支えて下さった編集委員会、また事務局にお礼申し上げたい。

編集後記

今号においては、編集委員会が査読委員会を兼ねて評価すると同時に、編集委員だけでは専門性が判断できないものについて研究所に所属する研究員の先生方に査読いただき、修正、再提出などをお願いすることとした。そのため、今号においては投稿申し込み三十三本に対して、そのうち掲載は二十五本という結果になった。なお、特別寄稿の論文が一本あるため、今号の論文総数は併せて二十六本となっている。とはいえ、まだまだ体制については継続して整備中という形である。たとえば現状では投稿されたものについて、「論考」「研究ノート」などといった分類についてはまだ行われていない。これは今後の課題となる。

人文系に限ったことではないが、現在、学術研究を取り巻く環境はますます厳しくなっている。諸学会では会員数の通減と、それに伴う収入の減少が慢性的に訴えられるようになった。図書館などでは、図書購入予算が早々に底をつくという話がよく聞こえてくる。様々な面で、研究者や研究機関の側も工夫が必要な時代になっている。

またグローバル化、情報化が進む現代においては、研究情報をいち早くインターネット上で発表することが求められている。まだまだ紙ベースの雑誌は必要とされているが、多くの学会雑誌では紙ベースよりもインターネットへのシフトが起きている。これはまだ理系が中心であるが、いずれは人文系でもこちらが主流になってくるであろう。将来的には『東西学術研究所紀要』でもインターネットへのシフト

が起こってくると考えられる。もともと現在でも、関西大学のリポジトリシステムによって、『東西学術研究所紀要』のネットでの公開は行われている。こちらを拡充する形にし、かつ紙ベースの発行数を減らしていく処置を取れば、自ずから予算面でも軽減が図られると考えられる。

実際に海外に行くと、日本の雑誌論文について「ネットで出てこないものは読まない」という話を何度も耳にする。単行本はまだまだしも、雑誌論文についてはインターネットで公開しないものは無視されてしまうのである。今後は好むと好まざるに関わらず、インターネットへのシフトは行われていくであろう。（二階堂善弘）

平成二十七年四月一日発行

発行 © 関西大学東西学術研究所

所長 中谷伸生

〒五六四一八六八〇

大阪府吹田市山手町三丁目三番三五号

電話〇六一六三六八一〇六五三番

FAX〇六一六三三九一七七二番

編集者 関西大学東西学術研究所

編集委員長 二階堂善弘

編集委員 関田肇

和田葉子

印刷者 株式会社遊文舎